事業者向け　放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか	○			支援度に応じて適切となるよう、定員いっぱいの受け入れは現状しておりません。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			玄関には取り外し可能なスロープがあります。利用されているお子さんに対して現状、適切であると捉えています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		今回、アンケート調査を初めて実施しました。 今後業務改善に努めていきたいと考えています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			今後毎年公開していきます。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	今後検討していきたいと考えています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			年に10件ほど研修に参加しています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			年に1回、アセスメントシートの更新を行っています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		適応行動も様々なため、当てはまらないケースもあり、すvべてにおいて使用はできていません。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			休日、長期休みに関しては、新しい経験や小さなチャレンジを目標に興味や可能性を引き出せるような活動プログラムを心掛けています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		活動内容は様々ですが、お子さんの発達段階にあわせることや、課題に合わせてと思うと、細かく毎回変えるのではなくいずれの日も継続して取り組む内容が多いです。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		活動終了後に職員は送迎に出てしまうため、 パートスタッフとの振り返りは翌日の支援開始前に行っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			年に2回、30分～1時間の面談を実施し見直しの必要性を判断しています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				受け入れはありません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		現状、中学生からの受け入れということもあり日常的な情報共有はありません。遊びの導入で発達センターでの療育の様子を伺ったり、センター主催の訪問研修を依頼し就学前の様子を知る機会を設けています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		問い合わせがあった場合対応しています。 いつでも情報提供が可能です。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	設けたいと思いながら出来ていません。 来年度の目標にしていきます。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント･トレーニング等の支援を行っているか			○	今後検討していきたいと考えています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に書面と共にご説明を行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		相談に応じておりますが、どこまで助言が出来ているかと問われると自信が持てない部分もあります。より努め、保護者にも寄り添える支援をしていきたいと考えております。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		インフルエンザ等の感染症のみおこなっており、 その他のものにつきましては今後作成していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか			○	実施していきます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか			○	ヒヤリハットの確認はしているものの、事例集としては作成していませんでした。作成します。